

予算決算委員会民生教育分科会会議録

招 集

令和3年10月1日（金） 本会議休憩中 議場

出席委員（8名）

（分科会長）矢田貝 香 織 （副分科会長）伊 藤 ひろえ
石 橋 佳 枝 門 脇 一 男 土 光 均 戸 田 隆 次
前 原 茂 森 谷 司

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

浦林教育長

【教育委員会事務局】松田局長兼教育総務課長

〔教育総務課〕斎木教育企画室長 足立教育企画室係長

〔学校教育課〕西村課長 仲倉課長補佐兼指導担当課長補佐 住田学務担当課長補佐

〔生涯学習課〕木下課長 木嶋生涯学習担当課長補佐

出席した事務局職員

松下局長 土井次長 安東議事調査担当係長

傍 聴 者

安達議員 稲田議員 今城議員 遠藤議員 岡村議員 奥岩議員 国頭議員

田村議員 西川議員 又野議員 三嶋議員 渡辺議員

報道関係者0人 一般0人

審査事件

議案第98号 令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第8回）のうち当分科会所管部分

~~~~~

### 午後1時13分 開会

○矢田貝分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を開会いたします。

先ほどの本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案1件について審査いたします。

議案第98号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第8回）のうち、教育委員会所管部分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

斎木教育総務課教育企画室長。

○斎木教育総務課教育企画室長 議案第98号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第8回）につきまして、教育委員会所管部分について、御説明させていただきます。

歳出予算の事業概要で御説明いたします。それでは事業概要の3ページをお開きください。上の段、小学校学校教育活動継続支援事業でございますが、令和2年度から事業費の

全額を繰越しさせていただいている小学校学校教育活動継続支援事業費として、各小学校へ配分している2,600万円に加えまして、325万円を計上するもので、新型コロナウイルス感染症の急速な増加を踏まえ、国の実施要領において、補助上限額が引き上げられたことによるものでございます。このことにより各小学校の補助対象経費は、児童数に応じて10万円から20万円増額となり、繰越分と合わせて90万円から180万円の事業費となります。事業の内容は、感染症対策の強化に必要となる保健衛生用品等の購入経費でございます。

次に下の段、中学校学校教育活動継続支援事業費でございますが、先ほどの小学校と同様に令和2年度から事業費の全額を繰越しさせていただいている中学校学校教育活動継続支援事業費として、各中学校へ配分している1,240万円に加えまして、155万円を計上するものでございます。このことにより各中学校の補助対象経費は、生徒数に応じ、10万円から20万円の増額となり、繰越分と合わせて90万円から180万円の事業費となります。

次に4ページをお開きください。成人式でございますが、成人式式典開催の可否につきましては、コロナの中、難しい判断とはなりましたが、人生の節目となる成人式に多くの新成人に参加していただきたいと考え、県外在住者にも参加いただきながら、10月10日に開催することとなりました。一方で新型コロナウイルス感染症に対する本人や他の参加者の不安を取り除くことが必要との判断から、県外在住者の方にPCR検査の受検を義務付けさせていただきました。それを受けまして、対象者の金銭等負担を軽減するため委託によるPCR検査の一括発注やPCR検査費用の補助を実施するものでございます。

説明は以上です。

**○矢田貝分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見を求めます。

土光委員。

**○土光委員** 小学校中学校の活動継続支援事業、コロナ対策での予算、これに関してお聞きをします。内容を見ると、消毒液、マスクとか従来必要だった物を追加で計上というふうに見れます。ちょっとそれでお聞きしたいのですが、学校でのこれからの感染対策の考え方、例えば以前は、以前というのは半年か1年前ぐらい、一般的に子どもはなかなか感染しない。だから事実学校の児童生徒で感染の例はそんなに少ない状態だったと思います。それが変異株というかいろんな状況で、今は子どもの感染例が全国的にも出て、つまり子どもが感染しにくい、しないというのはもうこれは過去のことだと思います。そういう事態を踏まえて、学校での感染対策をこれからの考え方というか課題というか、その辺をどのように考えているかというのをお聞きしたいと思います。

**○矢田貝分科会長** 西村学校教育課長。

**○西村学校教育課長** 学校での感染対策の考え方という御質問でございますけども、社会的な情勢は刻一刻と変わりつつありますが、本市におきましては、以前も今も、そして今後社会情勢の変化等ない限りにおいては、これまでしっかり行ってきた校内における換気でありますとか、手指消毒でありますとか、マスク着用でありますとか、そういった対策を引き続き徹底していくという考えに変わりはありません。

**○矢田貝分科会長** 土光委員。

**○土光委員** 今一番に言われているのは様々な感染対策の中で、やっぱり換気が一番重要だというふうに言われていると思います。これから冬を迎えるにあたって実際に、教室とか換気すると寒いし、だからいろんな換気をするということに関して、何か課題とかこういった予算措置があればよりいいのになとか、そういうところは現時点ではないですか。十分換気は今の状況、今の設備というかそれでちゃんとできる状況だと思ってよろしいでしょうか。

**○矢田貝分科会長** 齋木教育総務課教育企画室長。

**○齋木教育総務課教育企画室長** 換気というところでございますが、夏場におきましては窓の開放も心がけているところですが、一方暑さ対策ということで、換気扇等の補充をしながら対策をしているところでございます。今後冬場に向けましては、今度は暖房というところがございまして、感染症対策のために分散授業または暖房が必要であればそういった購入経費にも充てられる経費となっております。説明は以上でございます。

**○矢田貝分科会長** 土光委員。

**○土光委員** 今回の予算措置の中で暖房とかそういった関係、そういったものに使える、予算に使えるんですか。今なんかそういった答弁に聞こえたのですが。

**○矢田貝分科会長** 西村学校教育課長。

**○西村学校教育課長** 換気につきましては、このコロナが感染拡大している中で、春夏秋冬と一通り時が過ぎてきているわけですが、その季節なりの換気の方法を学校が工夫をしまして、例えば、冬季であれば一定時間のうちに一回しっかり窓を全開にして空気を完全に入れ替えたりですとかそういった季節ごとの工夫を行っておりますので、今後もそういったことを継続してまいりたいと考えてございます。

**○矢田貝分科会長** 土光委員。

**○土光委員** 分かりました。今の感じでほぼ対応できる状況、対応していくというふうに理解しました。

それからもう一つ。成人式に関してお聞きします。これは県外からの参加条件としてPCR検査を義務付けたからこの予算が計上。それは分かりました。実は、ちょっと考え方とかこれまでの経緯を改めて説明願いたいのですが、当初は県外からの参加者の条件としてワクチン接種2回、またはPCR検査陰性というふうに条件をしていたと思います。これをホームページにもそういうふうにかかれていて、そのワクチン接種2回またはPCR検査陰性としていたけど、ホームページの文面見ると6月3日の政府の分科会の提言を受けて、ワクチン接種2回という条件を外した。つまりPCR検査陰性のみというふうに変更しました。これもある意味で、経緯がわかるようにホームページにかかれていたのですが。だから当初ワクチン接種2回またはPCR検査陰性というふうにしたときの考え方、それで政府の分科会の提言を受けて、これはホームページではワクチンの有効性についての指摘があったと書かれているのですが、具体的にどういった指摘があって、それを変更、ワクチン接種2回という条件を外したという、どういう条件があって、それをどう考えて方針変更したかという経緯と考え方について説明をお願いします。

**○矢田貝分科会長** 木下生涯学習課長。

**○木下生涯学習課長** ワクチン接種2回接種済み条件にしたものを後で外した経緯につきましてはでございますが、政府の分科会のほうから行動制限の緩和の動きがございまして

て、ワクチン接種検査パスポートでしょうか、この動きが出たときにワクチン接種をした者は行動制限を緩和するというような動きがあったという動向がございまして、当初入れるように考えをしておりましたけども、中身をよくよく読みますと、まだワクチン接種について、効果が限定的だというような記載もございまして、またその行動制限緩和の動きもこちらが思っている以上に、まずは実証実験的なところから始めるということにございまして、時期尚早と考えまして途中からPCR検査のみということに対応を変えさせていただきますところでございます。

○矢田貝分科会長 土光委員。

○土光委員 分かりました。

○矢田貝分科会長 前原委員。

○前原委員 私も成人式のことを聞きたいんですが、補正理由のところ、内容でPCR検査委託料が100人分ですよね。それでPCR検査補助金の135万円の部分が3,300円が24人、16,500円が77人、これ101人分ですよね、となると、この内訳がよく分からなくて、県外から成人式に参加される方201人っていう考え方なんですか。ちょっと教えてください。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 こちらの積算につきましては、数字は今年の1月に一度成人式を実施するように動きがございまして、その中で事前申込みをいただいております。その人数の実績に基づいて算定をしている数字でございますので、首都圏の方が24名、その他の地域が77名というところで、その実績に基づいた数字となっております。

○矢田貝分科会長 前原委員。

○前原委員 上の16,500円が100人っていうのはどういう意味ですか。さっき101人ですよね。24足す77ですよね。なんか数字が合っていないんですよ。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 失礼いたしました。まずこの補助の枠組みを考えたときに希望者の方が米子市に帰ってきてからPCR検査を受けられる希望の方と県外でPCR検査を受けてから帰ってこられる方、どちらにも対応ができるようにということで、まず米子市に帰ってきてからPCRを受けられる方については、米子市のほうで一括して検体を集めて検査業者のほうにお送りしてPCR検査を受ける。県外で受けられる方については、その費用を金銭で補助をするという枠組みで考えております。それを内訳を仮にということでおよそ半分ということで、県外で受けて帰られる方100人、それから市内で受けられる方も100人と、そういった想定で積算をしております。

○矢田貝分科会長 前原委員。

○前原委員 101人にならないですか。数字が違うんですけど。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 ここは正確には100名と101名です。すみません。

○矢田貝分科会長 前原委員。

○前原委員 これって希望を取られたんですか。羽田で受けられる方24人と限定されますけど。それから、そのほか77人って書いてありますけど、これ希望取られてるんですかね。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 今年の1月の時点の申込みの実績が201名でございましたので、それを根拠におよそ半分に、比率は分かりませんので、想定として半分で想定をさせていただきます。米子で受けられる方100名、県外で受けて帰られる方101名で積算しております。これはあくまで想像するしかございませんので、仮ということでそのように積算をしたところでございます。

○矢田貝分科会長 ほかにありませんでしょうか。

石橋委員。

○石橋委員 米子で委託するのが一人分が16,500円ということですか。県外で受けて帰られる方もこの補助額で大体負担はなくなるというふうな想定ですか。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 まず市内で検査を受ける方、委託料ということで16,500円。これはこちらで調査をしました一番安い価格ということで16,500円でございますけれども、補助のほうはこれと同額ということで積算をさせていただいたりします。実際に安いところを探しますと、こちらでは3,300円というのが安い値段で把握をしておりますけれども、医療機関によりましては3万円とか4万円とかかかるところもございまして、ただ、ここはある一定の上限は設けないといけないだろうということで、その市内の検査料を上限に想定をさせていただいてるところでございまして。

○矢田貝分科会長 石橋委員。

○石橋委員 全額カバーするのではなくて、一定の補助をするという考え方なんです。はい。それは分かりました。

もう一つ。これは意見なんですけど、ワクチン接種の場合も感染することがあるという、重症化はしないけれど、ということが言われてますので、ワクチン接種2回を外したっていうのはある意味、正解じゃないかなと思うんですけど、成人式のとくにいつも見てますと会場に入る前に、皆さんかなり早く来られて、会場の前で交流をしています。あの交流がすごい密だなと思うんで、その辺のことはどんなふうにするように考えてますか。会場の中では密にならないようにしてあっても、外のあの時間で、本当に大変だと思うんですが、どんなふうを考えられていますか。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 会場につきましては、外にも警備の人員を配置しまして、そういったところは注意をしまっているように予定をしております。

○矢田貝分科会長 石橋委員。

○石橋委員 人生の本当に大きい節目なので、大事にしてあげたいんですけど、帰ったばっかりにコロナになったわとか、感染爆発しちゃったわってことにならないようにぜひともそのところは十分に密にならない体制、そしてまた成人式の後でもやっぱり交流されるってこともあると思うので、その辺の注意喚起も重々してもらわないといけないというふうに思います。以上です。

○矢田貝分科会長 ほかにございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○矢田貝分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午後 1 時 3 1 分 休憩

午後 1 時 3 2 分 再開

○矢田貝分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。

御意見がございましたら発言をお願いいたします。

〔「なし」と声あり〕

○矢田貝分科会長 それでは、特になかった旨、報告させていただきます。

以上で予算決算委員会民生教育分科会を閉会いたします。

午後 1 時 3 2 分 閉会

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会民生教育分科会長 矢田貝 香 織